



2019年11月28日

各 位

会 社 名 J X T Gホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 杉森 務
コード番号 5020 東証・名証第1部
問合せ先 財務IR部 IRグループマネージャー
井上 亮
(電話番号 03-6257-7075)

J X T Gグループの運営体制および商号の変更について

当社（社長：杉森 務）は、2020年6月に開催予定の定時株主総会日付で、当社グループの運営をJ X T Gエネルギー株式会社（社長：大田 勝幸、以下「J X T Gエネルギー」）を中心に据えた体制に変更し、併せて両社の商号について、当社を「ENEOSホールディングス株式会社」、J X T Gエネルギーを「ENEOS株式会社」に変更することを決定しましたので、お知らせいたします。

1. グループ運営体制の変更

当社は、世界的な低炭素社会への加速、イノベーションの急速な進化、企業のESG経営を求める社会的な機運の高まりなど、グループを取り巻く事業環境の変化を踏まえた長期的な経営方針として、「2040年 J X T Gグループ長期ビジョン」（以下、「長期ビジョン」）を本年5月に発表いたしました。その実現に向けては、従来にも増して意思決定と業務執行の迅速化を図り、変化の激しい事業環境に対応していくことが求められます。そのため、抜本的な構造変革を進めることとし、現在の純粋持株会社の下に3つの中核事業会社を有する体制から、グループで最も大きなウエイトを占めるJ X T Gエネルギーと当社の経営を実質的に統合して運営する体制に変更いたします。

具体的には、当社とJ X T Gエネルギーは、それぞれ法人格は残すものの、役員を極力兼任させ、意思決定機関を集約し、実質的にひとつの事業持株会社として運営いたします。一方、J X 石油開発株式会社（社長：細井 裕嗣）およびJ X 金属株式会社（社長：村山 誠一）については、引き続き当社グループの一翼を担う重要な事業会社として、当社が定める経営方針の下、大幅な権限委譲を進め、それぞれの事業特性に応じて、より自律性、機動性、独立性を高めた業務執行体制を構築します。

2. 商号の変更

グループ運営体制の変更に伴い、当社とJ X T Gエネルギーの商号については、次のとおり当社グループがエネルギー事業で使用しているブランド「ENEOS」を冠するものに

変更し、グループの名称は「ENEOSグループ」といたします。(※)

現在の商号	変更後の商号
JXTGホールディングス株式会社	ENEOSホールディングス株式会社 (英文: ENEOS Holdings, Inc.)
JXTGエネルギー株式会社	ENEOS株式会社 (英文: ENEOS Corporation)

(※) 定時株主総会において定款変更が承認されることが条件となります。なお、JX石油開発株式会社およびJX金属株式会社は商号変更いたしません。

「ENEOS」は、2001年にサービスステーション（以下、「SS」）の新たなブランドとして誕生して以来、ブランド統合やエネルギー事業の領域拡大を経て、現在は約1万3,000か所のSSや「ENEOSでんき」等を通じて全国的に広く認知いただいています。社名とブランド名を統一することにより、「ENEOS」の高い知名度を活用した成長事業の育成・新規事業の創出を推進するとともに、長期ビジョンで掲げる「アジアを代表するエネルギー・素材企業」の実現に向けたグローバルブランドへの飛躍を目指します。

当社グループは、グループ理念に使命として掲げる、創造と革新を通じた社会の発展と活力ある未来づくりへの貢献に向け、引き続き全力で取り組んでまいります。

なお、商号の変更に伴う定款の変更内容につきましては、詳細が決定し次第、開示いたします。

【参考：「ENEOS」ブランドについて】



「ENEOS」は、「ENERGY/エネルギー」と「NEOS/ネオス（ギリシャ語で新しい）」という二つの言葉を組合せて生み出したオリジナルワードです。様々なエネルギーのメニューを取り揃え、お客様ひとりひとりに満足をお届けしたいという想いを込めています。

ブランドマークは、「エネルギー」を象徴的なフォルムでデザインしました。中心の球体は「信頼性」と「永続性」を、外に広がるスパイラルは「創造性」と「革新性」を表現しています。

以上